

株式会社 大林組が発行する

「サステナビリティ・リンク・ボンド」への投資について



京都銀行（頭取 安井 幹也）は、株式会社 大林組が発行するサステナビリティ・リンク・ボンドへの投資を実施しましたのでお知らせいたします。

サステナビリティ・リンク・ボンドは、発行体があらかじめ設定した「サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（SPTs）」の達成度合いに応じて条件が変化する債券です。

本債券は、同社が2022年3月に策定した「大林組サステナビリティ・リンク・ファイナンス・フレームワーク」に基づき発行され、その適合性について株式会社 格付投資情報センター（R&I）からセカンドオピニオンを取得しています。

当行では、今後もこのような事業活動を通じて環境・社会・経済の課題解決に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

<本債券の概要>

銘柄	株式会社大林組第27回無担保社債 (社債間限定同順位特約付) (サステナビリティ・リンク・ボンド)
年限	5年
発行額	200億円
発行日	2024年6月12日

以上

京都フィナンシャルグループでは、「地域社会の繁栄に奉仕する～地域の成長を牽引し、ともに未来を創造する～」という経営理念に基づいた企業活動を行っております。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践であるSDGs達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースにSDGsの目標のアイコンを明示しております。

